

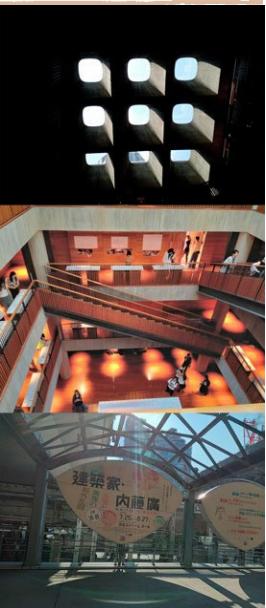


つの がい 角替石材店 新聞



建築家・内藤廣さんの二つの展示に足を運びました。まずは建築家・内藤廣 なんでも手帳と思考のスケッチ in 紀尾井清堂。この建物は普段は非公開で、実際建物の中に入ると、写真で見ると全然違います。展示されていた手帳も、建築家の頭の中を少しがりげたようで、大変興味深く拝見しました。手で書くということの醍醐味を味わえた気がします。

次に建築家・内藤廣 赤鬼と青鬼の場外乱闘 in 渋谷展へ。今まで售わた仕事や実現しなかった計画など様々な建築模型と一緒に、内藤さんの頭の中に宿る「赤鬼」と「青鬼」が解説するという面白い構成でした。有名な建築家であっても、コンペで勝ち取れる椅子は一つ。膨大な時間と労力を注いだ設計案も、目の目を見ること叶わざなんだなあと感概深かったです。内藤さんの設計と矢印らずに訪れていた場所もあり、自然な縁があったのかかもしれません。



知つて いますか? 9月の記念日

●9月9日は「救急の日」です

1982年に、消防庁と厚生省(現在の厚生労働省)が制定しました。日付は「きゅう(9)きゅう(9)」(救急)の語呂合わせで、救急業務や救急医療について、一般の人々の理解と認識を深めることや、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的として制定されました。この日を含む一週間を「救急医療週間」として、救急処置の講演会や体験会など様々なイベントが開催されています。



※クイズの答え:① ※まちがいさがしの答え: 1)三角の布(天冠) 2)女の子のおはぎ 3)男性の髪の毛

■発行者:株式会社 角替石材店
専務:角替立弘 (つのがい たつひろ)

昭和46年富士市生まれ。

岳陽中、富士宮北高、建築の学校を経て、東京の設計事務所で2年間働きました。

父親、妻、息子2人の3世代5人家族です。読書とモノ作りが好きで、石はもちろん金属や紙を使って作品を作るのが趣味です!

※国家検定1級技能士(社長)

※二級建築士



角替石材店 展示場

0120-21-6649

静岡県富士市厚原2108-3



～お墓・仏事のミニ知識～



★墓前のお花といえば……美しく格調高い「菊の花」



9月9日は五節句の一つ「重陽の節句」で、「菊の節句」とも呼ばれます。菊は「邪気を払い、長寿の効能がある」と信じられおり、菊の節句では菊酒を飲んで無病息災や長寿を願います。日本で菊が墓前の供花とされるようになったのは、この「邪気を払う」という点や、高貴で格調高い花だったこと、時代を経て身近な花になつていったことなどが理由のようです。実は菊の花は種類の違いで開花の時期が異なるため、年間を通じて手に入りやすい花でもあり、花持ちが良いことから、長くきれいな花を楽しむことができます。いつもきれいな花を供え、心安らかに眠ってほしいという思いは、今も昔も同じですね。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

葬儀や告別式での所作のひとつ「お焼香」。もともとは何をきっかけに生まれたのでしょうか？

- ① 消臭のため
- ② 魔よけのため
- ③ リラックスのため

ヒント

お釈迦様の時代、儀式では香が欠かせないものでした。その背景には、ある生活上の理由もあったようです。

まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。